

施策・事業の実施状況と次期計画の事業（案）

赤字：現計画からの追加・変更

施策	事業	実施状況	次期計画		
施策 1. 交通ネットワークの再構築	事業 1-1：現行路線の見直し（階層化）				
	①西鉄バス古賀市内線・コガバスの一体的な見直し	●コガバスについて、市民の方により身近に感じてもらうため、九州産業大学の学生さんと一緒に R3 年 10 月 10 日と 24 日にラッピングデザインワークショップを実施（YouTube も作成） ●R3 年 12 月 26 日には、コガバスラッピングデザインのお披露目会を実施	実施	継続	・市内線薦野系統の再編 ・小竹～新宮中央駅 コガバス新設 ・舞の里～福津イオン
	②乗り換えしやすいダイヤの設定	●古賀市内時刻表作成、全戸配布 ●ダイヤの見直し等実施 ●バスの時刻表掲示（古賀駅の改札を出た正面に電光掲示板（バスナビジョン））	実施	×	・時刻表作成は、事業 2-2 に統合
	事業 1-2：対応する移動ニーズの拡大				
	①新たな技術の活用に向けた調査・研究	●R4 年 10 月 1 日から、日吉・花鶴・美明エリアにおいて、のーと（AI オンデマンドバス）の運行を開始。（高齢化率が高く、坂道が多いなど地形上も移動の困難さを抱える地域であるため）	実施	継続	・新モビリティ（グリーンスローモビリティ、シェアリングサービスなど）
	②市外への移動ニーズへの対応に向けた検討	●未実施	未	×	事業 1-1①に統合
	②地域の輸送資源の活用に向けた検討			新規	・
	事業 1-3：運転手の確保				
	①運転手募集の広報			新規	・交通事業者の広報物を役所やハローワーク等に掲出する。
	②セカンドキャリア希望者の公共交通分野への就職促進			新規	・定年退職後のセカンドキャリアを希望する市民に向けて運転手や窓口対応など公共交通分野への就業を斡旋する。 ・運転体験イベント
③二種免許取得支援制度の検討			新規	・市民の二種免許取得の支援制度を検討する。 ※交通事業者実施状況の確認が必要	
施策 2. 公共交通を利用しやすい環境の整備	事業 2-1：駅や主要停留所における待合環境や案内誘導の整備	●JR 千鳥駅東口のアクセス機能を強化するためのロータリー整備に着手し、詳細設計を進めている（R4 年度）	実施	継続	・スマートバス停 ・千鳥駅のルーフ
	事業 2-2：公共交通に関する情報周知の強化	●R2 年度より、「古賀市内公共交通時刻表」に、急行赤間便等の情報も掲載 ●古賀市役所 HP にも情報を掲載し、ダイヤが変更になる度に更新等を実施 ●JR 古賀駅には、電光掲示板（バスナビジョン）を設置【再掲_事業 1-1】	実施	継続	・広報こがで公共交通を特集
	事業 2-3：多様な交通サービスの一元化に向けた調査・研究				
	①情報の一元化に向けた調査・研究	●未実施	未	継続	・タクシーGo ・MaaS
	②新たな料金体系や支払い方法の導入に向けた調査・研究	●新たな料金体系等は、未達成。 ●のーとは、現金、交通系 IC カードの利用が可能（初回登録時割引クーポンあり） ●コガバスについては、現金と PayPay の利用が可能	実施	継続	・サブスクリプション型運賃
	事業 2-4：車両更新時におけるユニバーサルデザインに配慮した車両の導入	●R5 年度より、タクシー事業者が UD タクシー（ユニバーサルデザインタクシー）車両を導入する際の経費を補助	実施	継続	
事業 2-5：環境に配慮した車両の導入			新規	・EV 車両	

施策	事業	実施状況	次期計画		
施策 3. 利用の促進	事業 3-1：戦略的モビリティ・マネジメントの実施				
	①公共交通の利用を促す情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ●H30年10月～R1年6月にかけて、福工大と連携したMMを実施 ●R1年8月7日に、MMに関する出前講座を実施 ●利用促進のため、R5年度にYouTubeを作成 ●LINEやInstagramで公共交通情報を配信 	実施	継続	
	②集会時における利用喚起	<ul style="list-style-type: none"> ●公共交通の利用を呼びかけつつ、できるだけ公共交通の利用が可能な時間帯での開催を計画（ただし、参加者が集まりやすい時間帯を優先したため、運行時間にあわせた開催までには至らなかった） ●イベント時に、会場へ来る際の「のるーとミーティングポイント」をお知らせ 	実施	継続	
	事業 3-2：バスの乗り方教室の実施 ⇒公共交通の使い方講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ●H29年に出前講座等を実施していたが、R1年以降は未実施 ●市環境課において、R5年3月5日に親子体験会を実施（親子で体験「バスに乗ってお出かけしよう！」） 	実施	継続	事業 3-3②を統合 ・運転体験イベント
	事業 3-3：高齢者に向けた利用促進〔外出の動機づくりと利用の不安軽減〕			×	
	①「おでかけプラン」の作成	<ul style="list-style-type: none"> ●H30年発行の「バスに乗る未来乗らない未来」を配布し、出前講座等で公共交通の利用を促進（ただし、おでかけプラン作成までは至っていない） 	実施	×	
②公共交通の使い方講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ●地域協議会において、のるーと（AIオンデマンドバス）の乗り方、のるーとアプリの使い方等の説明実施 ●のるーと利用相談会やオンライン説明会を開催 ●平常時は、市役所なんでもきくコーナー、経営企画係にて説明 	実施	×	事業 3-2 に統合	
施策 4. 様々な主体の参画・連携強化	事業 4-1：市民の参画強化				
	①地域が主体となった取組の促進	<ul style="list-style-type: none"> ●花鶴丘・日吉地区の補完交通について検討し、沿線地域の移動に関する課題を解決する地域協議会を設立 ●AI オンデマンドバスの運行開始に際し、花鶴丘・日吉・鹿部区において地域協議会を実施（鹿部区は新規立ち上げ） ●筵内区・小竹区において住民アンケートを実施し、筵内区の地域協議会を設立 	実施	継続	
	②市民との利用状況の共有	<ul style="list-style-type: none"> ●設立した地域協議会において、公共交通の利用状況や運営状況について共有し、意見交換を実施 	実施	継続	
	事業 4-2：多様な分野との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ●環境課において、R5年3月5日に親子体験会を実施（親子で体験「バスに乗ってお出かけしよう！」）【再掲_事業 3-2】 	実施	継続	・古賀駅周辺開発推進課との連携
	事業 4-3：隣接市町との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ●R5年8月22日に、令和5年度地方創生市町村圏域会議（宗像・糟屋北部圏域）を開催し、周辺市町と自治体間をまたぐ広域運行への需要や課題について協議 	実施	継続	・小竹～新宮中央 コガバス新設 ・舞の里～福津イオン
	事業 4-4：企業との連携強化			新規	・ピエトロの通勤バス活用 ・企業のラッピングバス ・サンリブ駐車場を活用したP&R